

農山漁村地域整備計画 事前評価調書

計画の名称	長崎県農山漁村地域整備計画（農業農村整備分野）				
計画策定主体	長崎県				
対象市町	長崎市、諫早市、大村市、西海市、平戸市、松浦市、佐世保市、五島市、島原市、雲仙市、南島原市、壱岐市、対馬市、新上五島町、小値賀町、佐々町、時津町、長与町、川棚町、東彼杵町（計13市7町）				
計画期間	令和7年度～令和11年度（5年間）				
計画の目標	（水利施設整備及び農地整備） 農業従事者の減少・高齢化が著しく進展していく中、産地を維持していくためには、意欲ある担い手に農地を集積・集約していく必要があることから、営農の類型及び地域の特性に応じた生産基盤の整備を進め、営農条件や生活環境の改善による地域農業の維持・発展を目指します。 （海岸保全施設整備） 台風や高潮により越波被害を受ける農地海岸において、既存護岸の嵩上げを行い、背後地の人家や農地への被害を防止し、住民が安心して暮らせる生活環境を構築します。				
評価指標	（水利施設整備） ・担い手への農地集積面積の増加（9ha→21ha） （農地整備） ・担い手への農地集積面積の増加（1ha→9ha） （海岸保全施設整備） ・背後農地における高潮による浸水被害の防止（7ha）				
対象事業 （6地区）	水利施設整備				
	畑地帯総合整備中山間地域型（担い手育成対策）		2	地区	
	農地整備				
	経営体育成型		1	地区	
	通作条件整備（基幹農道一般型）		1	地区	
	海岸保全施設整備_農地				
	高潮対策		1	地区	
	津波・高潮危機管理対策		1	地区	
関連事業	関連事業はない				
全体事業費	対象事業費	3,234,346	千円	関連事業費	－ 千円

評価	区分	評価項目	評価	判定理由
	目標の 妥当性	1 関連する計画と整合性が図られていること	○	「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」などの県計画に沿った目標としている。
		2 地域の課題に適切に対応する目標となっていること	○	「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」に掲げられた担い手の育成や防災対策の強化など本県の農業農村における諸課題に対応した目標としている。
	整備計画 の効果・ 効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性が図られていること	○	整備計画の目標を的確に管理できる定量指標を設定している。
		2 事後評価ができる適切な指標となっていること	○	定量指標の目標として、対象事業の成果を的確に確認できる具体的な数値目標を設定している。
		3 対象事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものであること	○	対象事業を的確に評価できる指標を設定している。
		4 個別事業の費用対効果分析の結果が1.0以上であるなど、事業の効果発現が見込まれること	○	費用対効果の分析が求められる事業にあっては、分析を行い、B/C=1.0以上を確認するなど投資の妥当性を的確に確認している。
	整備計画の 実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っていること	○	関係市町および土地改良区等の支援体制、事業主体の実施体制が整っていることを確認している。
		2 事業実施地域の合意形成が図られていること	○	対象事業地区について、事業の受益者である農家や関係地域の理解は得られている。
	評価結果	A：事業の実施	〔評価基準〕 「事業の実施」は全項目に○印がついている	
		B：計画の見直し	「計画の見直し」は1項目でも×印がついている	